



F*TRAN-S

V1.0

操作説明書

第2版

株式会社富士通ビー・エス・シー

はじめに

F*TRAN-S(エフTRAN・セキュア)をお買上げ戴きまして、まことにありがとうございます。
末永くご愛顧のほどお願い申し上げます。

F*TRAN-Sは、**IBM形式フロッピー**を暗号化、および復号するためのソフトウェアです。
情報漏洩防止のカテゴリに入ります。

IBM形式フロッピーとは、汎用機・オフコンなどで使用されているフロッピー形式の名前です。
コンピュータメーカーにより多少の相違点がある場合もありますが、事実上の標準といえる形式と
なっています。このフロッピーは特殊なフロッピードライバをインストールしないとパソコン
(Windows)では読むことも書くこともできません。

F*TRAN-Sは、IBM形式フロッピーの暗号化および復号、暗号鍵の生成・変更などの管理
機能を簡単操作でお使いいただけます。

(鍵の配布、フロッピーの内容を見る機能等は、別のソフトが必要になります)

2005年4月1日に施行される**個人情報保護法**に象徴されるように、セキュリティの重要性は高
まるばかりです。個人情報などが誤って漏洩した場合には、会社の土台を揺すぶりかねない危
険性を持っています。F*TRAN-Sを、ご活用いただきたくお願い申し上げます。

2005年4月
株式会社富士通ビー・エス・シー

目次

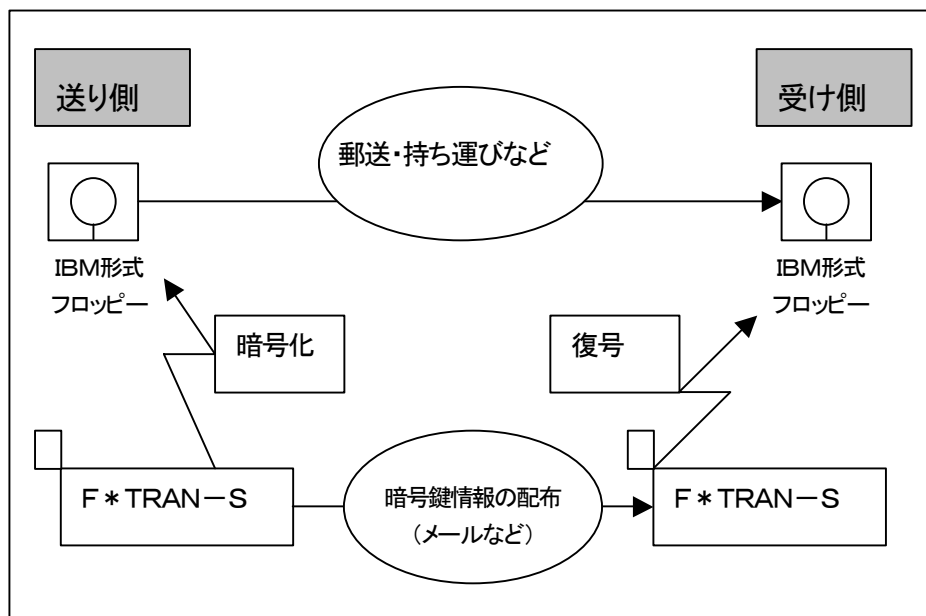
1 . 概要	1
2 . 使い方	5
2 . 1 暗号化 / 復号	6
2 . 2 暗号鍵の用意	10
2 . 3 暗号鍵格納ファイルの編集	13
2 . 4 終了	14
3 . インストール	15
3 . 1 インストール	16
3 . 2 アンインストール	22
4 . 動作環境と制限	23
5 . エラーメッセージ	27
6 . サポート	29
7 . 注意事項	31
付録1 ~ インストールエラーの対処方法	33
付録2 ~ お客様登録カード	36

1. 概要



F*TRAN-S(エフトラン・セキュア)は、汎用機やオフコンなど、ホストの標準フロッピー形式であるIBM形式フロッピーのデータ部のすべてを一括して暗号化、または復号するためのアプリケーションです。

これにより、盗難・紛失などによる情報漏洩の危険性を避ける事に有効です。



※F*TRAN-Sは暗号化する側、復号する側双方にインストールされている必要があります。

F*TRAN-Sには以下の機能があります。

- ・IBM形式フロッピーの一括暗号化または復号。(インデックス領域は暗号化しない)
- ・暗号化または復号した結果を同一フロッピーに書き込む機能。
- ・暗号化または復号した結果を別のフロッピーに書き込む機能。
この時フロッピーを初期化することも可能です。
- ・暗号鍵およびパスワードの設定機能。

暗号鍵情報はファイルとして保存します。保存時に任意のパスワードを指定して、そのパスワードを使用して暗号化されたファイルに暗号鍵情報を格納します。処理を行う時にはどの暗号鍵を使用するかを、このファイルの選択により行います。

※暗号鍵情報とパスワードは別途、暗号化する側から復号する側に通知する必要があります。

F*TRAN-Sには鍵の配布機能はありません。

●お客様登録カードについて

操作説明書(本書)の最後に『お客様登録カード』があります。必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

お客様登録カード送り先

FAX: 03-3570-4020

2. 使い方



●準備

F*TRAN-Sで暗号化または復号を行うためには、あらかじめパソコンにUSB接続フロッピーディスクドライブが接続されている必要があります。

F*TRAN-SがサポートしているUSB接続フロッピーディスクドライブは以下の製品です。

メーカー名:ロジテック株式会社
 製品型番:LFD-31U4
 ロジテック社 URL: <http://www.logitech.co.jp/>

2.1 暗号化／復号

IBM形式フロッピーの暗号化／復号は以下の手順で行います。

原本であるIBM形式フロッピーを以後「対象原本フロッピー」と呼びます。

1)F*TRAN-Sを起動します。



※起動直後の画面の状態。暗号鍵格納ファイルがまだ選択されていません。

2)各設定を行い、「暗号化(G)」ボタン(復号の場合は「復号(G)ボタン」)をクリックします。

The screenshot shows the F*TRAN-S application window with several sections and callouts:

- 動作設定 (Action Settings):**
 - 暗号化するか復号するかを選択して下さい。(S) (Select whether to encrypt or decrypt.)
 - 暗号化 (Encrypt) or 復号 (Decrypt) radio buttons.
 - 書き込み先を指定して下さい。(D) (Specify the destination for writing.)
 - 別のフロッピー (Different floppy) or 同一フロッピー (Same floppy) radio buttons.
 - コピー先初期化(E) (Initialize copy destination) checkbox.
 - 1 枚作成 (Create 1 disk) spinner.
- 暗号鍵設定 (Encryption Key Settings):**
 - 暗号鍵格納ファイルを選択して下さい。(K) (Select the encryption key storage file.)
 - key001.key dropdown menu.
 - 暗号鍵の管理(S) (Manage encryption keys) button.
 - パスワードの変更(C) (Change password) button.
- 注意事項 (Notes):**
 - ※パスワードの変更を有効にする場合はファイルを選択して下さい。(When enabling password change, please select a file.)
 - ※暗号鍵、パスワードは4文字以上32文字まで。(Encryption keys and passwords are 4 to 32 characters long.)
- 操作ボタン (Operation Buttons):**
 - 暗号化(G) (Encrypt) button.
 - 問合せ・確認(Q) (Ask/Confirm) checkbox.
 - 終了(E) (End) button.

Callout boxes provide further details:

- 暗号化するか復号するかを選択します。(Select whether to encrypt or decrypt.)
- 書き込み先を指定します。(説明1参照) (Specify the destination for writing. (See Explanation 1))
- 別のフロッピーを選択した場合、書き込む前に初期化するかを選び、作成枚数を設定します。(When selecting a different floppy, select whether to initialize before writing and set the number of disks to create.)
- 暗号鍵格納ファイルを選択します。無い場合は作成します。(説明2参照) (Select the encryption key storage file. If none, create it. (See Explanation 2))
- このボタンをクリックすると処理が開始されます。(復号が選ばれるとこのボタンも「復号(G)」となります。) (Clicking this button starts processing. (If decryption is selected, this button also becomes "Decrypt (G)".))
- 「問合せ・確認(Q)」をチェックすると処理の区切りで次の動作に対する確認画面が表示されます。中断したい場合はその画面で「キャンセル」ボタンをクリックしてください。(When checked, a confirmation screen is displayed at the end of processing. If you want to interrupt, click the "Cancel" button on that screen.)

【説明1】書き込み先の指定について

書き込み先には以下の2種類があります。

a) 別のフロッピー

対象原本フロッピーのデータを暗号化(または復号)した後、別のフロッピーに格納します。

※書き込み先フロッピーを書き込み前に初期化するかどうかを選択できます。

※対象原本フロッピーを暗号化(または復号)して多くのフロッピーを作成する場合に、作成する枚数を設定します。

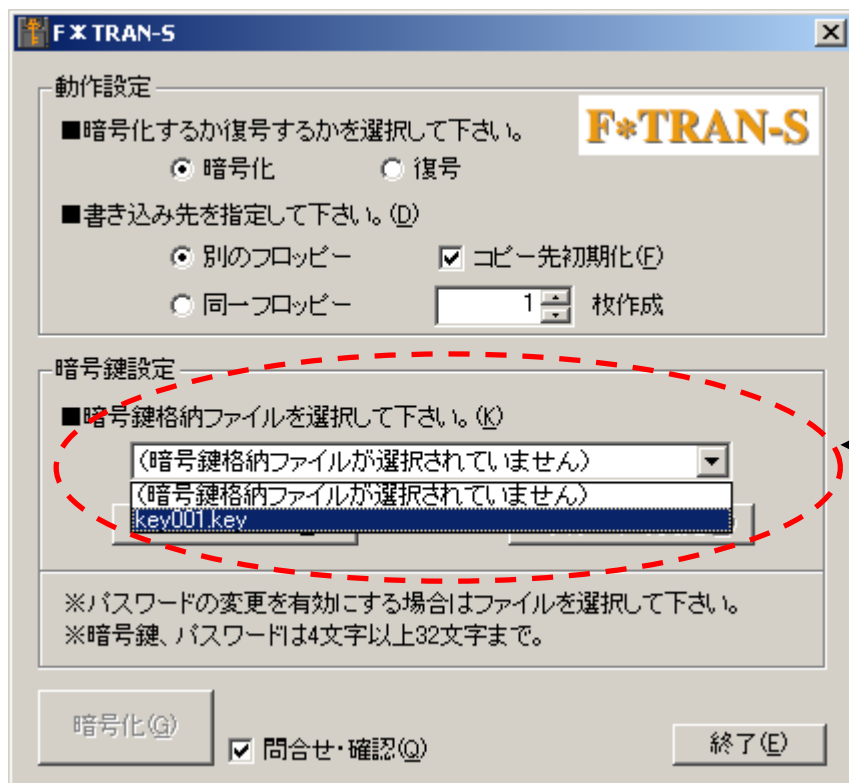
b) 同一フロッピー

対象原本フロッピーのデータを暗号化(または復号)した後、同じフロッピーに格納します。

※書き込みに失敗すると対象原本フロッピーのデータが破壊される場合がありますのでご注意ください。

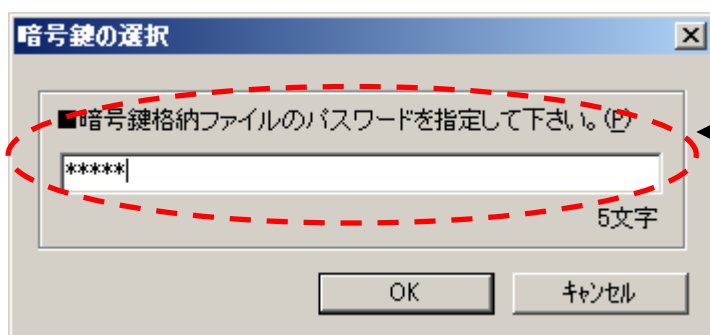
【説明2】 暗号鍵格納ファイルの選択について

暗号鍵格納ファイルを選択します。



暗号鍵格納ファイルを選択します。無い場合はリストには表示されません。

「暗号鍵の選択」画面が表示されるので選択した暗号鍵格納ファイルに設定したパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックしてください。

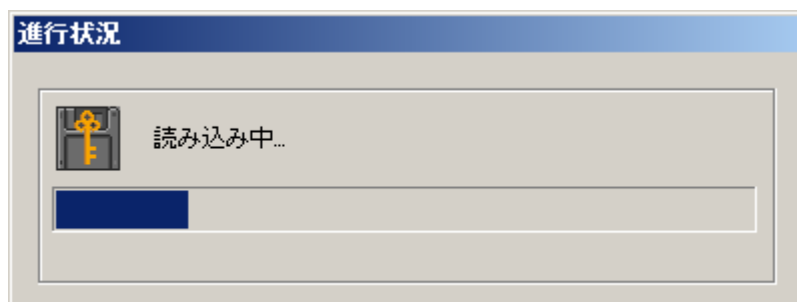


選択した暗号鍵格納ファイルに設定されているパスワードを入力します。

※まだ暗号鍵格納ファイルがない場合は別途用意して下さい。(「2.2 暗号鍵の用意」参照)

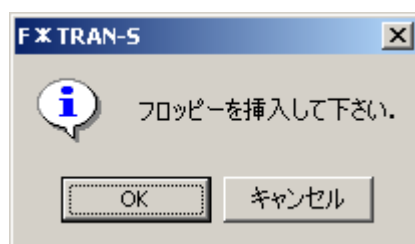
入力されたパスワードが正しい場合、「暗号化(G)」(または「復号(G)」)ボタンがアクティブになり、処理を実行する事が可能になります。

「暗号化(G)」(または「復号(G)」)ボタンをクリックすると処理が開始されます。
処理の実行中は「進行状況」画面が表示されます。



※暗号鍵格納ファイルが選択されていないと「暗号化(G)」／「復号(G)」ボタンは選択できません。

「問合せ・確認(Q)」をチェックすると処理の区切りで次の動作に対する確認画面が表示されます。中断したい場合はその画面で「キャンセル」ボタンをクリックしてください。



「問合せ・確認(Q)」がチェックされていない場合は、書き込み先が別のフロッピーの時のフロッピー入れ替え時以外はメッセージ画面は表示されずに処理が行われます。



この画面で「～(1/10)」と表示されている意味は、書き込み先が別のフロッピーで10枚作成する内の、今作成しているのが1枚目であることを表しています。

この表示は他に「初期化中」と「書き込み中」の進行状況画面にも表示されます。

※書き込み先で「同一フロッピー」を選択して「問合せ・確認(Q)」をチェックしていない場合は処理が開始すると終了するまで中断できません。

2.2 暗号鍵の用意

F*TRAN-Sで暗号化または復号を行うためには暗号鍵が格納された暗号鍵格納ファイルが必要です。

F*TRAN-Sを使用して作成する手順を示します。

※Windows2000/XPでは、暗号鍵格納ファイルの作成は管理者権限のあるユーザでログインして行ってください。一般ユーザでは作成できない場合があります。

1) F*TRAN-Sを起動して、「暗号鍵の管理(S)」ボタンをクリックします。「暗号鍵の管理」画面が表示されます。



暗号鍵格納ファイルを作成するにはこのボタンをクリックします。

2) 新規に暗号鍵格納ファイルを作成する場合は「暗号鍵の登録」をチェックしてください。

The screenshot shows the '暗号鍵の管理' dialog box with the following elements and callouts:

- 暗号鍵の管理** (Title bar)
- 処理を選択して下さい。(R)** (Section header)
 - 暗号鍵の登録 (Selected)
 - 暗号鍵の変更
- 暗号鍵を指定して下さい。(K)** (Section header)
 - Input field: [] (0文字)
- 暗号鍵に関連付けるパスワードを指定して下さい。(P)** (Section header)
 - Input field: [] (0文字)
- ファイル名を指定して下さい。(F)** (Section header)
 - Input field: []
- ※拡張子は“key”固定です。
※暗号鍵、パスワードは4文字以上32文字まで。
- Buttons: 登録(S), キャンセル

Callouts (from right to left):

- 新規に暗号鍵格納ファイルを作成する場合は「暗号鍵の登録」を選択します。
- 暗号鍵の値を入力します。
- 暗号鍵に関連付けるパスワードを入力します。
- 暗号鍵格納ファイルの名前を入力します。

3) 暗号鍵、パスワード、ファイル名を指定してください。

The screenshot shows the '暗号鍵の管理' dialog box with the following elements:

- 暗号鍵の管理** (Title bar)
- 処理を選択して下さい。(R)** (Section header)
 - 暗号鍵の登録 (Selected)
 - 暗号鍵の変更
- 暗号鍵を指定して下さい。(K)** (Section header)
 - Input field: [*****] (10文字)
- 暗号鍵に関連付けるパスワードを指定して下さい。(P)** (Section header)
 - Input field: [****] (4文字)
- ファイル名を指定して下さい。(F)** (Section header)
 - Input field: [key001]
- ※拡張子は“key”固定です。
※暗号鍵、パスワードは4文字以上32文字まで。
- Buttons: 登録(S), キャンセル

※暗号鍵、パスワードは4文字以上32文字まで指定可能です。

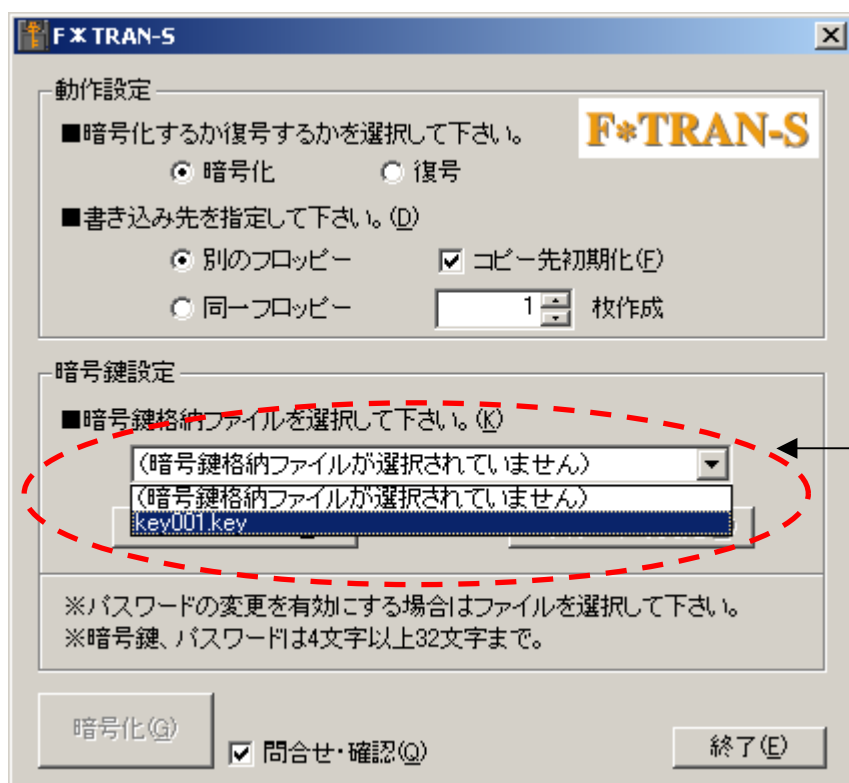
※暗号鍵、パスワードに使用できる文字は半角英数字と「!#\$%&+-*/=.」です。

(半角英字の大文字と小文字は別の文字として扱います。)

5)「登録(S)」ボタンをクリックします。指定されたファイル名+拡張子「.key」で暗号鍵格納ファイルが作成されます。

暗号鍵、パスワード、ファイル名のいずれかでも正しく入力されていないと「登録(S)」ボタンは選択できません。

登録された暗号鍵格納ファイルは「暗号鍵設定」の一覧に追加されます。暗号化または復号を行う場合にはここから使用する暗号鍵格納ファイルを選択します。



作成された暗号鍵格納ファイルはここに一覧として表示されます。

※暗号鍵格納ファイルの拡張子は「.key」固定です。保存先はF*TRAN-Sインストールフォルダ内の「FTS_Key」フォルダ下固定です。

外部から暗号鍵格納ファイルを手に入れた場合は、この「FTS_key」フォルダにコピーして下さい。

そのファイルを使用するためには設定されているパスワード情報も必要です。

2.3 暗号鍵格納ファイルの編集

既に存在する暗号鍵格納ファイルに対して、暗号鍵の値の変更、パスワードの変更が可能です。

●暗号鍵の値の変更

- 1) 初期画面で「暗号鍵の管理(S)」ボタンをクリックします。「暗号鍵の管理」画面が表示されます。
- 2) 「暗号鍵の変更」をチェックします。
- 3) 新しい暗号鍵、暗号鍵格納ファイルに設定されているパスワードを入力してください。
- 4) 暗号鍵の値を変更する暗号鍵格納ファイルを選択してください。
- 5) 「変更(S)」ボタンをクリックします。

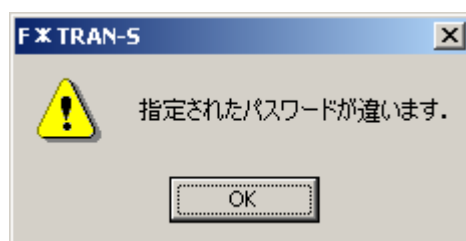
暗号鍵の値を変更する場合は「暗号鍵の変更」を選択します。

新しい暗号鍵を入力します。

変更する暗号鍵格納ファイルに設定されているパスワードを入力します。

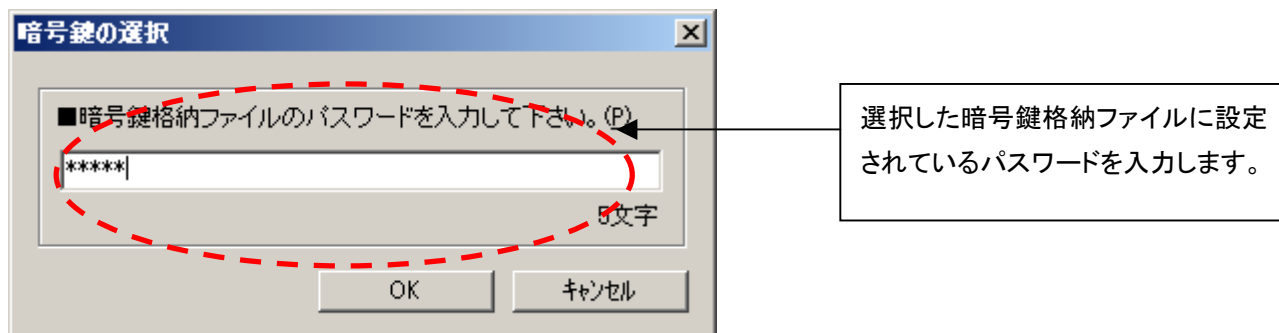
暗号鍵の値を変更する暗号鍵格納ファイルを選択します。

※入力されたパスワードが選択されている暗号鍵格納ファイルに設定されているパスワードと異なる場合は暗号鍵の値は変更できません。

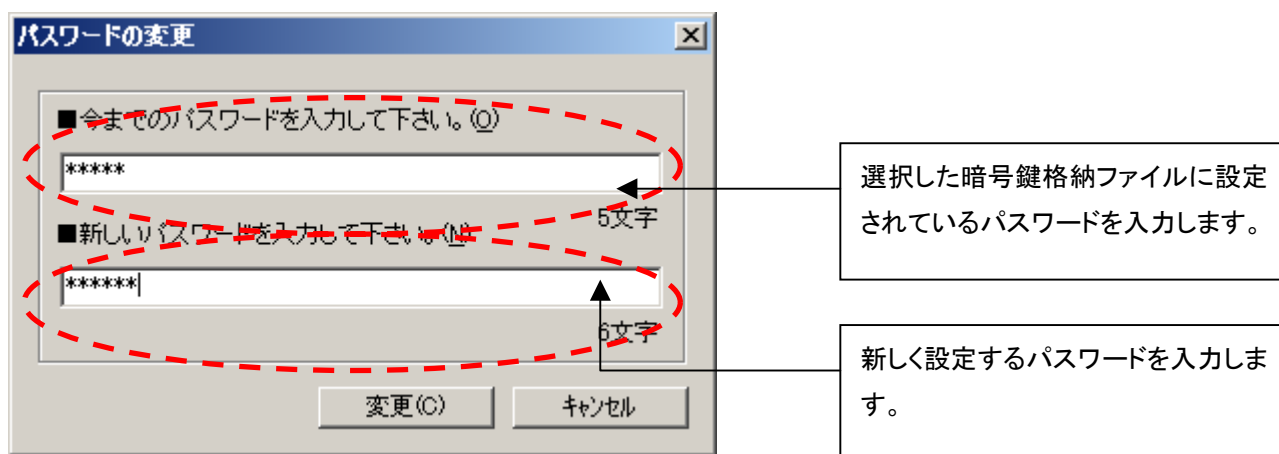


●パスワードの変更

- 1) 初期画面で暗号鍵格納ファイルを選択します。「暗号鍵の選択」画面が表示されるので、選択した暗号鍵格納ファイルに設定されているパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックしてください。



- 2) 初期画面で「パスワードの変更(C)」ボタンをクリックします。「パスワードの変更」画面が表示されます。
- 3) 今までのパスワード、新しいパスワードを入力します。
- 4) 「変更(C)」ボタンをクリックします。



※今までのパスワードが、選択されている暗号鍵格納ファイルに設定されているパスワードと異なる場合はパスワードは変更できません。

2.4 終了

F*TRAN-Sは暗号化／復号処理が終わっても画面は表示されたままになっています。終了する場合は「終了(E)」ボタンをクリックしてください。

3. インストール

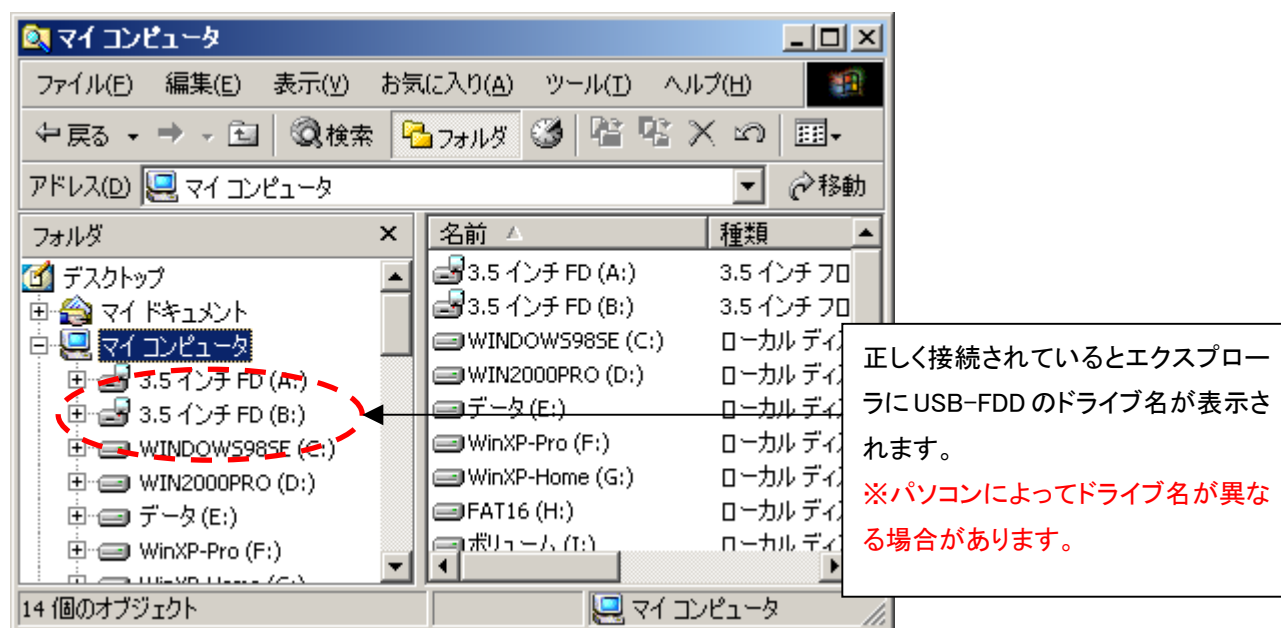


3.1 インストール

※Windows2000/XP上へのインストールは管理者権限のあるユーザでログインして行ってください。

※事前準備

あらかじめ、USB接続フロッピーディスクドライブ「LFD-31U4」をパソコンに接続しておいてください。その際、Windows 環境においてドライブ認識がなされていることを確認してください。(Windows98で使用する場合は、USB接続フロッピーディスクドライブ本体に添付されているドライバをあらかじめインストールしておく必要があります。)

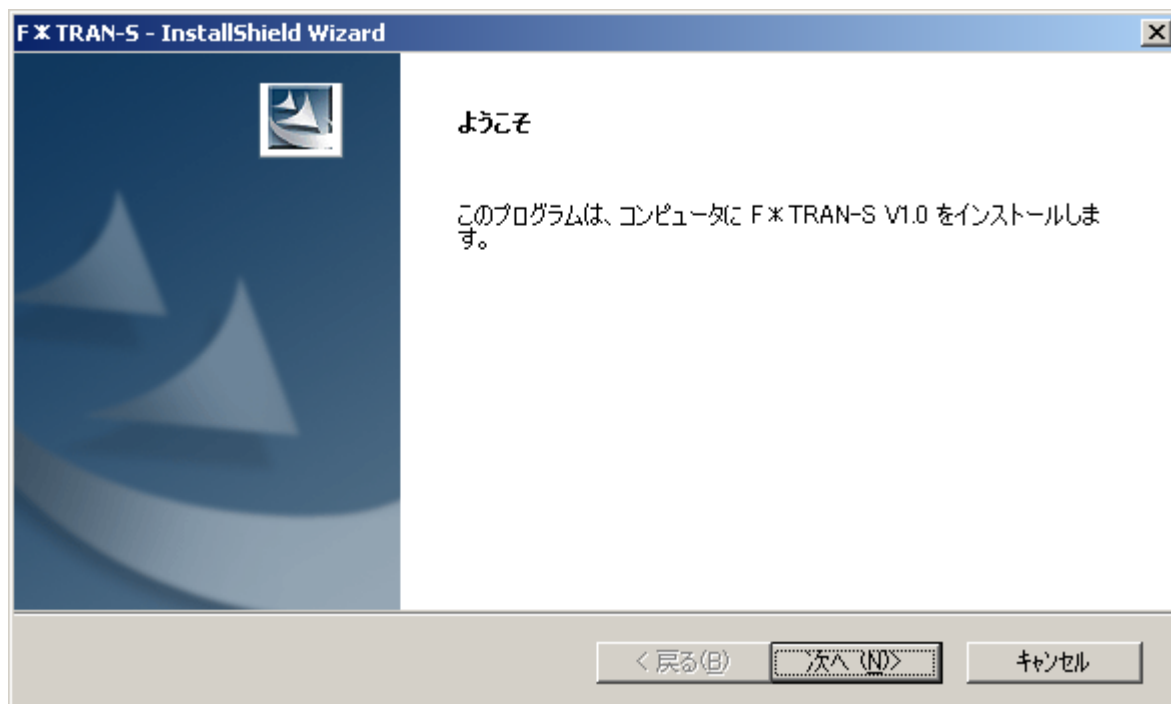


1) インストールメディアをパソコンに挿入します。

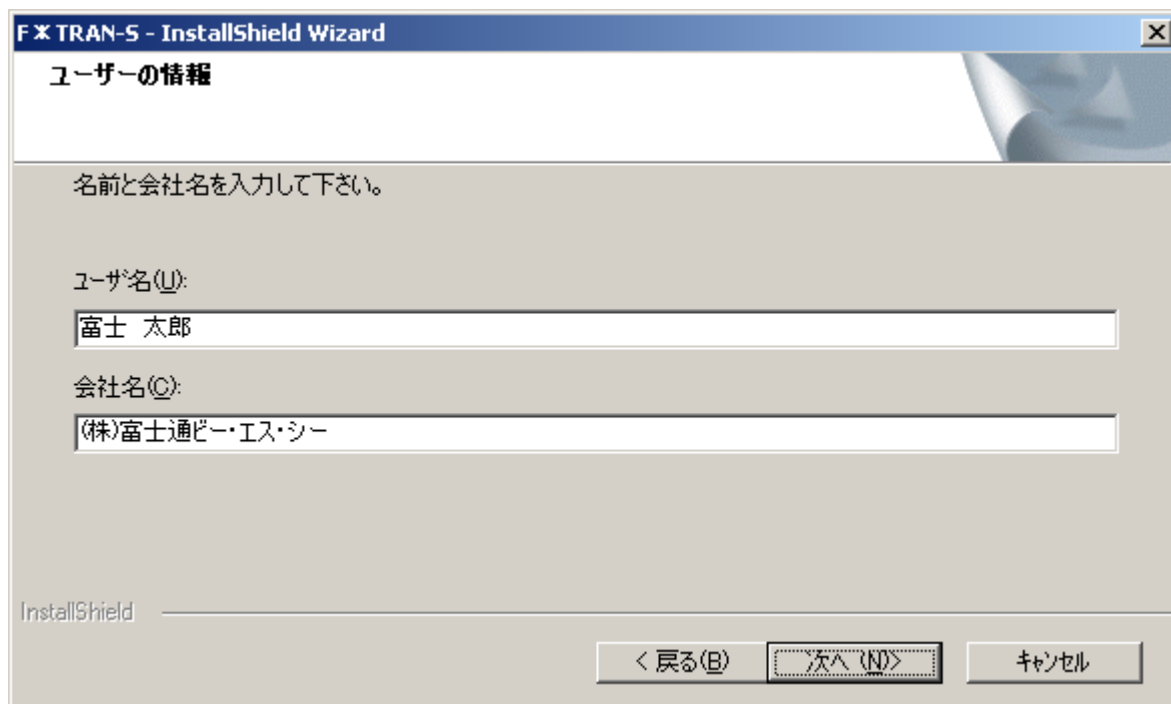
2) インストーラが自動的に起動します。

※自動的に起動しない場合はインストールメディアのルートディレクトリにある「Setup. exe」をダブルクリックして起動してください。

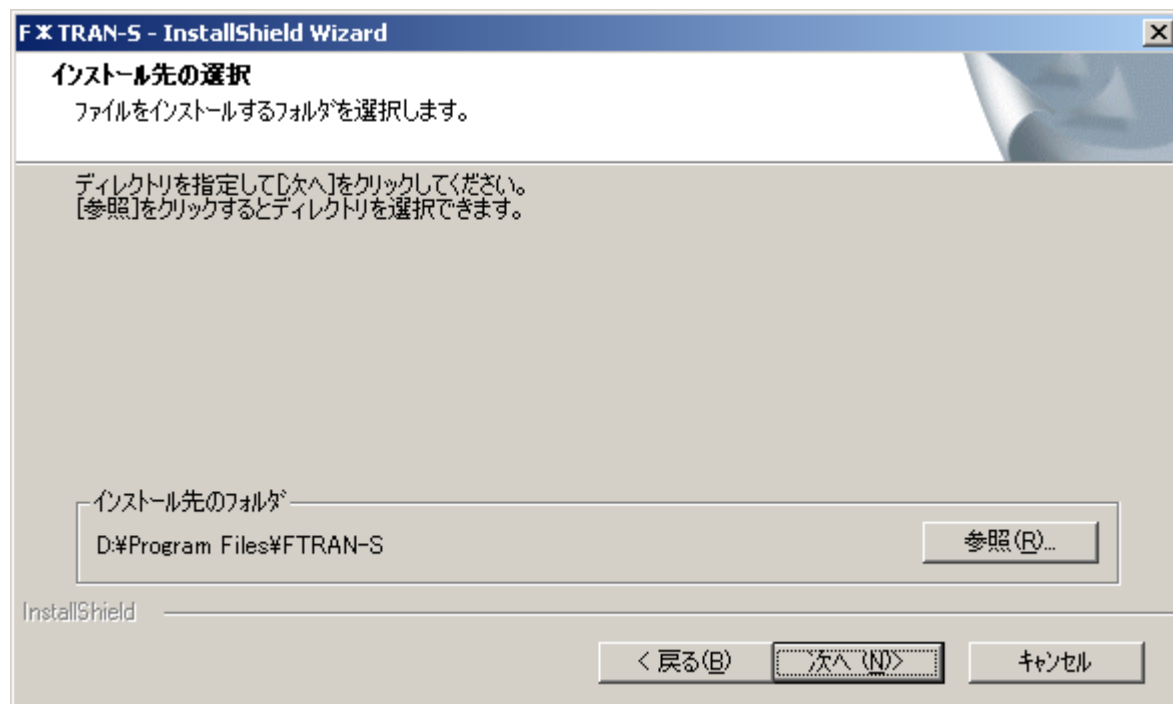
3)「ようこそ」画面が表示されます。「次へ(N)」ボタンをクリックします。



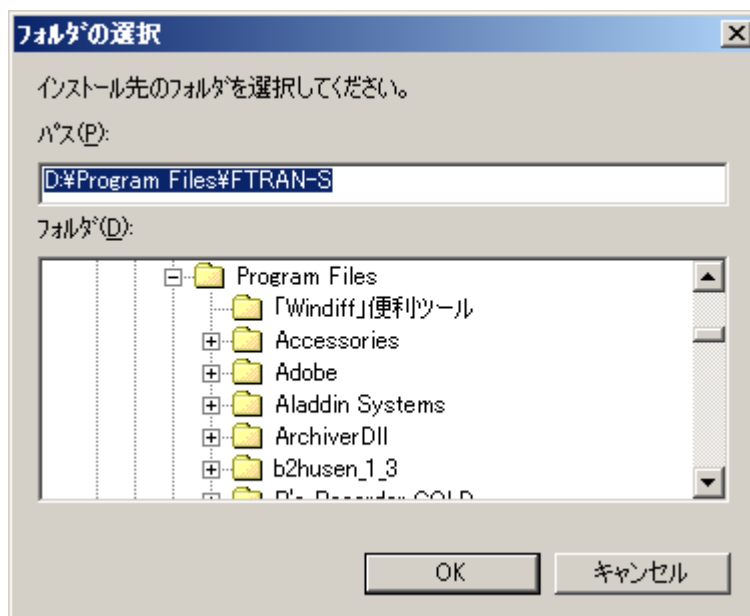
4)「ユーザの情報」画面が表示されます。ユーザ名、会社名を入力して「次へ(N)」ボタンをクリックします。



5)「インストール先の選択」画面が表示されます。

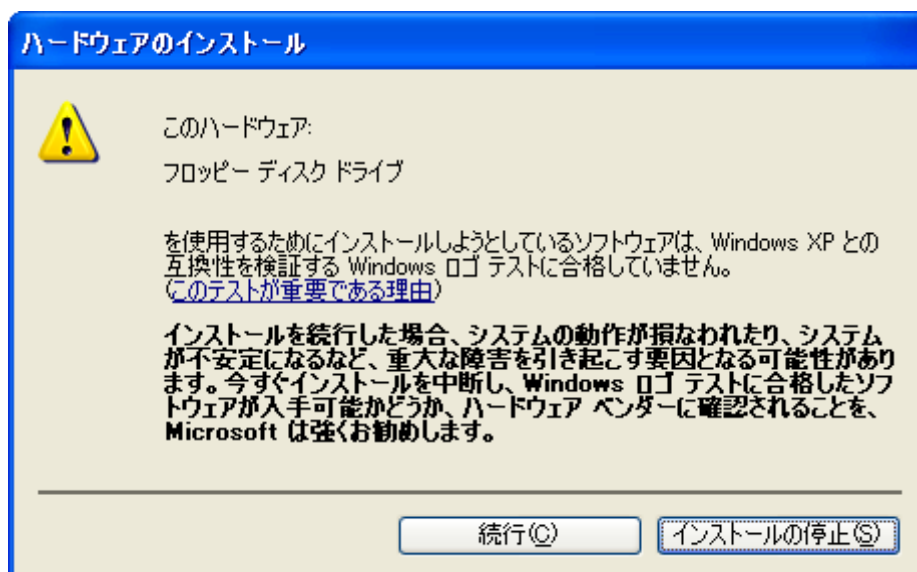


インストール先を変更する場合は「参照(R)...」ボタンをクリックして変更先を指定して下さい。

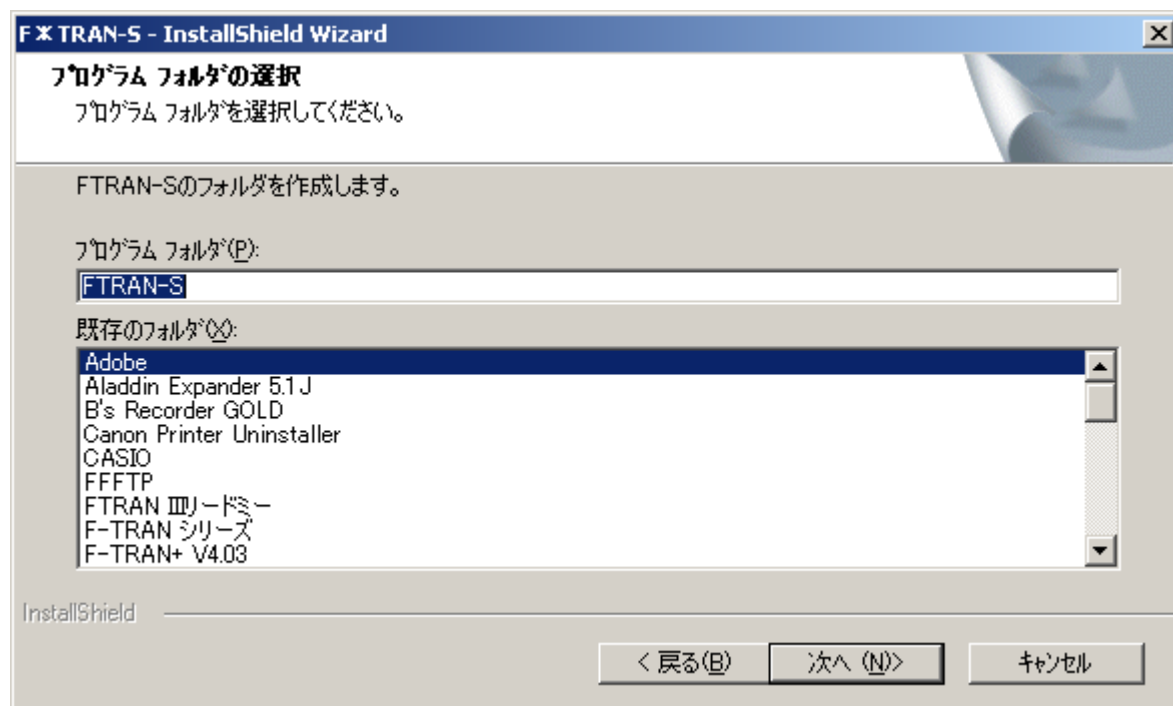


「インストール先の選択」画面で「次へ(N)」ボタンをクリックするとインストールを開始します。

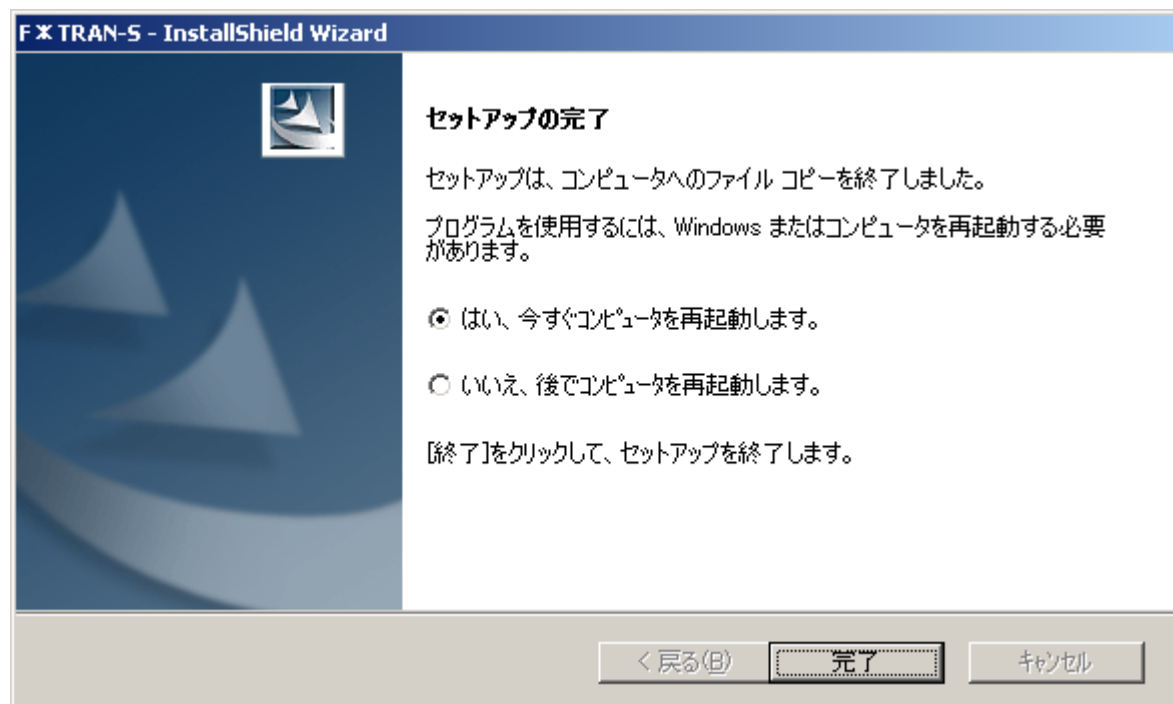
※WindowsXPの場合、以下のウィンドウが表示されますが、無視して問題ありませんので、「続行(C)」をクリックしてください。



- 5)「プログラムフォルダの選択」画面が表示されます。「次へ(N)」ボタンをクリックするとインストールが続行します。



- 6) (Windows2000/XPの場合)「セットアップの完了」画面が表示されます。かならずコンピュータを再起動してからお使いください。



※F*TRAN-SからLFD-31U4へアクセスする為のドライバも同時にインストールされます。

※Windows98/98SE/Meの場合は、インストール終了時には以下の画面が表示されます。



以上でインストールは完了です。

インストールが完了すると「スタートメニュー」の「プログラム」に「FTRAN-S」フォルダが作成されます。この中には以下の4つが登録されています。

1) FTRAN-S

F*TRAN-Sのアプリケーションを起動します。

2) ドライバのインストール(USB-FDD) <Windows2000/XPのみ>

USB-FDD をパソコンの別の USB ポートに差し替えた時など、一時的に USB-FDD が認識できなくなった場合にドライバの再インストールを行います。実行すると以下の画面が表示されます。



3) 操作説明書

F*TRAN-Sのオンラインマニュアル(本書)が表示されます。

4) ReadMe

F*TRAN-Sのリードミーが表示されます。かならずお読みください。



※インストール時に「ftwmflt.inf のインストールに失敗しました。」というメッセージが出てインストールできない場合は「付録～インストールエラーの対処方法」をご覧ください。

3.2 アンインストール

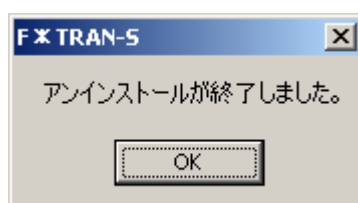
アプリケーションの追加と削除 (WindowsXP では「プログラムの追加と削除」) からF*TRAN-Sを選択してアンインストールを実行します。

※再インストールする場合は、F*TRAN-Sのアンインストール後にパソコンを再起動してからインストールしてください。

※暗号鍵格納フォルダ「FTS_key」下にある暗号鍵ファイルも一緒に削除されます。



終了すると以下のメッセージが表示されます。



フォルダ内に削除できなかったファイルがあった場合はその旨のメッセージが表示されます。その場合はエクスプローラなどから手動でフォルダを削除してください。

4. 動作環境と制限



F*TRAN-Sの動作環境は以下の通りです。

OS:

Windows98
Windows98SE
WindowsMe
Windows2000 Professional.
WindowsXP Professional/Home Edition

メモリ:

64MB以上

ハードディスク:

2MB以上

CD-ROMドライブ:

インストール時に必要

フロッピーディスクドライブ:

ロジテック社製 USB 接続フロッピーディスクドライブ「LFD-31U4」
(内蔵FDDは未サポート)

対象フロッピー:

3.5 インチ IBM 形式(2HD-256)

パソコン:

上記 USB-FDD が動作するもの。

F*TRAN-Sには以下の制限があります。


- ・処理対象のフロッピーは 2HD-256 のみです。
- ・削除セクタがあった場合は通常セクタとして書き込まれます。
- ・複数ドライブ、内蔵 FDD では動作しません。
- ・暗号鍵、パスワードは4文字以上32文字までの半角英数字と「!#\$%&+-*/=.」です。
(半角英字の大文字と小文字は別の文字として扱います)
- ・同一フロッピーへの書き込み時にエラーが発生した場合、フロッピーの内容は損傷し、復旧できませんのでご注意ください。
- ・暗号鍵の拡張子は「.key」固定です。また、保存先はインストールフォルダ直下の「FTS_key」フォルダ内固定です。

F*TRAN-Sで使用している暗号アルゴリズムは以下の通りです。

AES(256bit)

米国商務省標準技術局(NIST)が採用した、最新の暗号アルゴリズムです。

5. エラーメッセージ



F*TRAN-Sの動作中に表示されるエラーメッセージです。
ここに示した以外のメッセージについては表示された内容に従ってください。

●暗号鍵格納ファイルに関するエラー

エラーメッセージ	原因と対処
ファイルからの読み込みに失敗しました。(n)	暗号鍵格納ファイルが存在しない、暗号鍵格納ファイルの内容が正しくない、属性で読み書きが禁止されているなど、指定した暗号鍵格納ファイルを確認してください。
ファイルへの書き込みに失敗しました。(n)	
暗号化処理でエラーが発生しました。(n)	

●フロッピーへのアクセスに関するエラー

エラーメッセージ	原因と対処
フォーマットに失敗しました。(n)	フロッピーがIBM形式フロッピーではないなど、フロッピーを確認してください。
フロッピーにセクタが見つかりません。	
フロッピーの読み込みに失敗しました。[xxxx](n)	
フロッピーの書き込みに失敗しました。[xxxx](n)	
内部エラーが発生しました。[xxxx](n)	

●その他のエラー

エラーメッセージ	原因と対処
暗号化処理の初期化でエラーが発生しました。(n)	開発元へお問合せください。 (「7. サポート」参照)
復号化処理の終了化でエラーが発生しました。(n)	
領域の確保に失敗しました。(n)	

※括弧内(n)にはエラー番号が入ります。

※鍵括弧内[xxxx]にはエラーが発生した場所が入ります。

6. サポート



F*TRAN-Sの使用方法、不具合などのお問い合わせは、弊社サポートセンターにお願い致します。

電話番号 03-3570-4056
E-mail ftsupport@bsc.fujitsu.com

サポート時間 平日 9:00~12:00、13:00~17:00
(土日、祝祭日、弊社休日はお休み)

なお、F*TRAN-Sの最新情報は以下の弊社ホームページをご参照ください。

<http://www.bsc.fujitsu.com/ftran/>

7. 注意事項



●USB接続フロッピーディスクドライブの制限事項

<Windows2000/XP、Windows98/Me共通>

(1)扱えるIBM形式フロッピー

2HD-256のIBM形式フロッピーのみリード/ライト/フォーマットが可能です。2HD-512、2HD-1024などのIBM形式フロッピーは利用できません。フォーマットの際には、2HD-256フォーマットになります。

(2)ディスク装置の扱い

USB接続フロッピーディスクドライブは、F*TRAN-Sから同時に複数台は使用できません。1台のみで使用してください。

F*TRAN-SがUSB接続フロッピーディスクドライブにアクセスしているときに、USBケーブルを抜かないでください。

また、他のアプリケーションでアクセス中にF*TRAN-Sが同じUSB接続フロッピーディスクドライブにアクセスするとエラーになります。

<Windows2000/XPのみ>

(1)USBポートについて

USB接続フロッピーディスクドライブを接続するUSBポートを固定して使用してください。F*TRAN-Sをインストールするときに接続されたポートでのみ、F*TRAN-Sは使用できます。USBポートを変更するときは、「スタートメニュー」→「プログラム」→「FTRAN-S」の中の「ドライバのインストール(USB FD)」を選択してください。ただし、システム管理者の資格があるユーザで操作する必要があります。

(2)USB接続フロッピーディスクドライブの変更

USB接続フロッピーディスクドライブを変更すると、F*TRAN-Sでアクセスできなくなる場合があります。その時は上記(1)と同じ操作をしてください。

付録1



●インストールエラーの対処方法

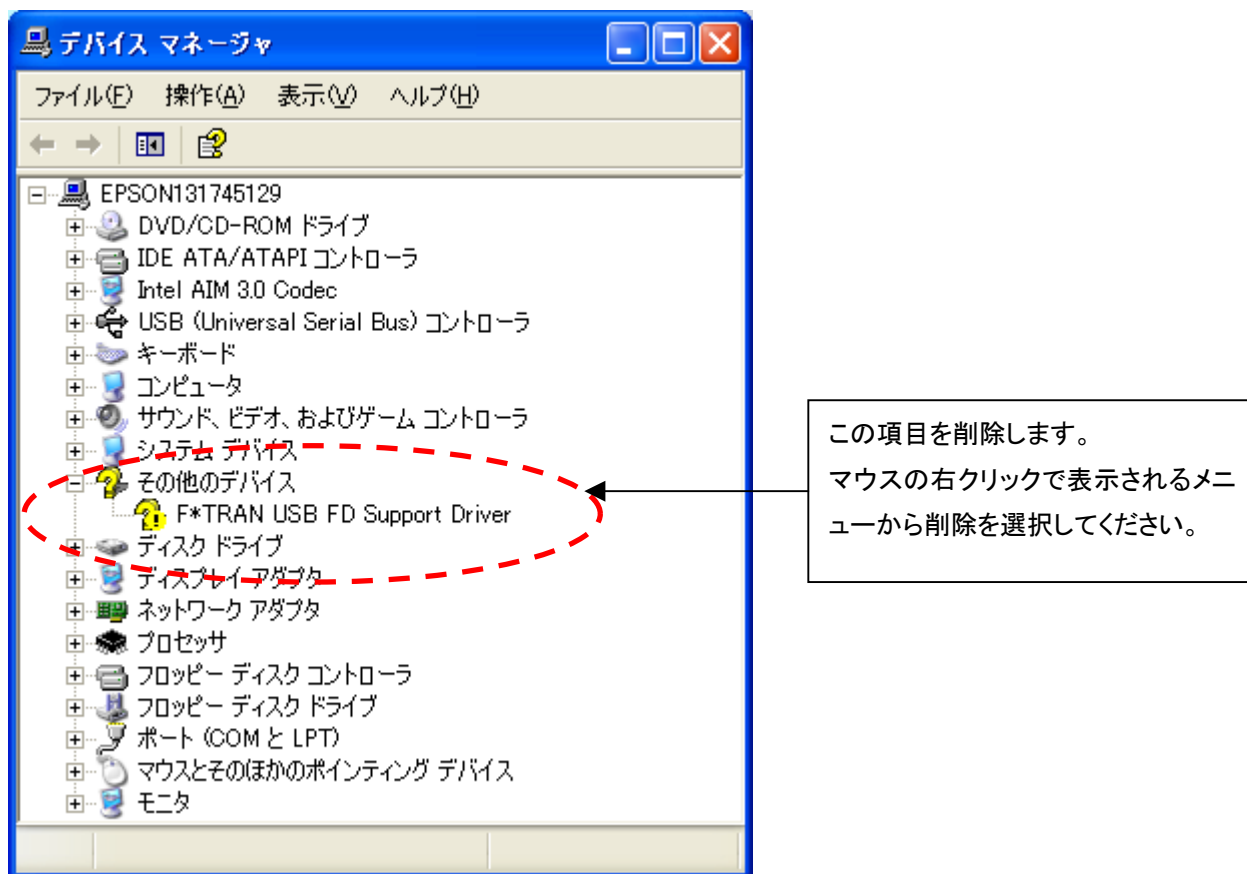
Windows2000/XPへのF*TRAN-Sのインストール時に「ftwmflt.inf のインストールに失敗しました。」というメッセージが出てインストールできない場合の対処方法を示します。

なお、この方法をおこなってもインストールできない場合は弊社サポートまでお問合せください。

(1) アンインストールの実行

コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」(WindowsXPの場合は「プログラムの追加と削除」)に「F*TRAN-S」がある場合はアンインストールを実行してください。その後、パソコンを再起動してください。

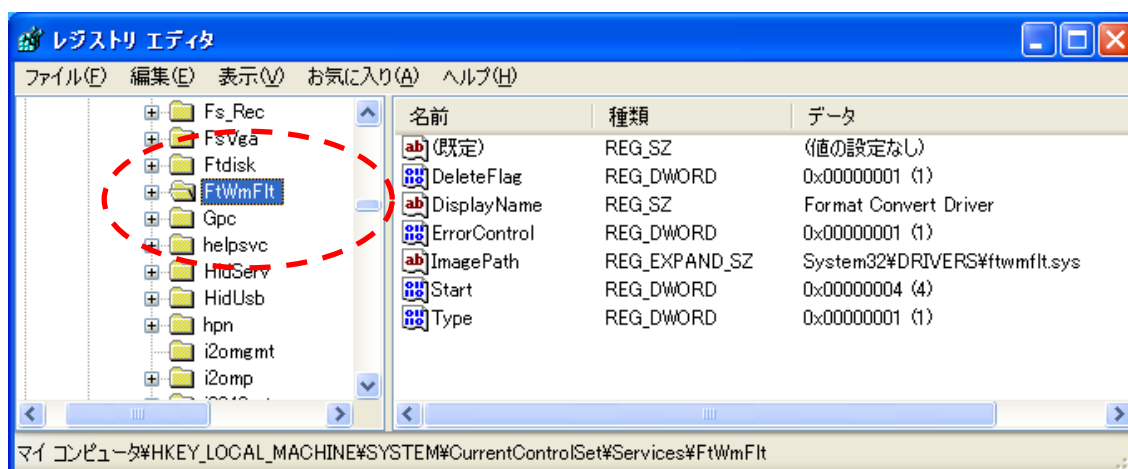
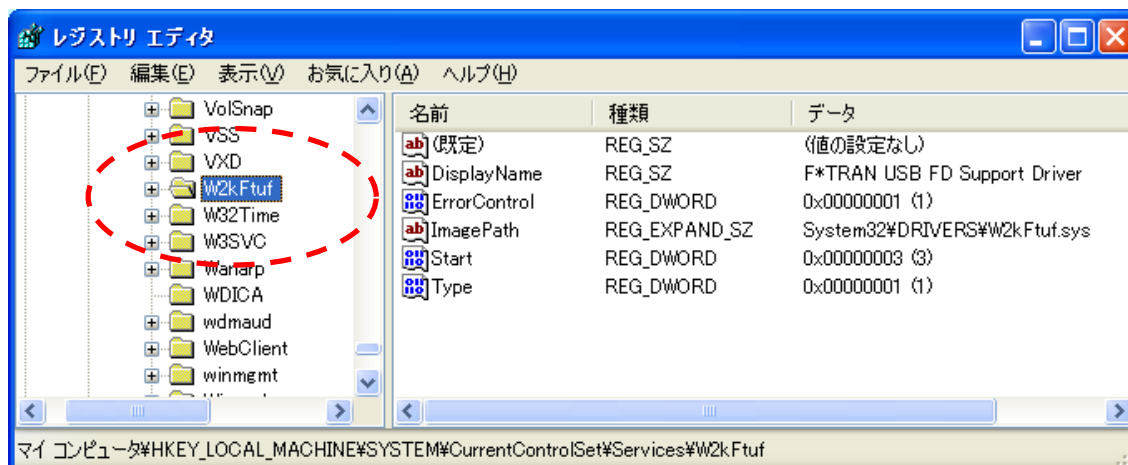
また、「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」を起動して「その他のデバイス」に「F*TRAN USB FD Support Driver」があれば削除してください。



(2) レジストリの削除

レジストリエディタを起動して以下のレジストリがあれば削除します。

```
HKEY_LOCAL_MACHINES¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥ftwmflt
HKEY_LOCAL_MACHINES¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥W2kftuf
```



(3) ファイルの削除

マイコンピュータなどを開いて、以下のファイルがあれば削除します。

<Windows2000の場合>

¥Winnt¥system32¥drivers¥ftwmflt.sys

¥Winnt¥system32¥drivers¥w2kftuf.sys

<WindowsXPの場合>

¥Windows¥system32¥drivers¥ftwmflt.sys

¥Windows¥system32¥drivers¥w2kftuf.sys

(4) パソコンを再起動してください。

(1)～(4)まで終了したら再度、F * TRAN-Sのインストールを実行してください。

付録2



FAX:03-3570-4020

株式会社富士通ビー・エス・シー

F*TRAN担当
(TEL:03-3474-9525)

お客様登録カード

お客様が本登録カードに記載された情報は、当社が行う製品に関するサービス、新製品のご紹介、講習会などのご案内の目的のために利用させていただく場合があります。登録されなかったお客様は、上記のサービスを受けられませんのであらかじめご了承ください。また、登録された内容についての照会、削除あるいは修正については蒸気までご連絡ください。

製 品 名	F*TRAN-S V1.0		
使用パソコン		Windows	
会 社 名	フリガナ	業 種	次ページの該当番号 を記入して下さい
住 所	〒□□□-□□□□		
所 属 部 課 名			
担 当 者 名			
E-mailアドレス			
T E L / F A X	TEL:	FAX:	
購 入 先			
購 入 年 月 日	西暦	年	月 日

以下の中から、該当する番号を表面の業種欄に記入して下さい。

- ① 官公庁・自治体
- ② 教育(大学など)
- ③ 水産・農林
- ④ 建設
- ⑤ 食品
- ⑥ 繊維・パルプ・紙
- ⑦ 化学・石油・石炭
- ⑧ 鉄・非鉄
- ⑨ 機械・電気・精密
- ⑩ 商業
- ⑪ 金融・保険・不動産
- ⑫ 運輸・倉庫
- ⑬ 通信(NTT・NCC)
- ⑭ 電力・ガス
- ⑮ サービス(放送・映画・ソフト)

F * TRAN-S V1.0 操作説明書

2005年 4月 第1版発行

2007年 5月 第2版発行

編集・著作 株式会社 富士通ビー・エス・シー

所在地 〒141-8581 東京都港区台場2-3-1 トレドピアお台場

- ・Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・会社名および製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。
- ・本書およびシステムは、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ・無断複製、および転載を禁じます。